

一般会計予算決算常任委員会
総務文教分科会記録

平成30年6月22日

【開催日】 平成30年6月22日

【開催場所】 第1委員会室

【開会・散会時間】 午後1時10分～午後1時18分

【出席委員】

分科会長	河野 朋子	副分科会長	伊場 勇
委員	笹木 慶之	委員	高松 秀樹
委員	長谷川 知司	委員	宮本 政志
委員	森山 喜久		

【欠席委員】

なし

【委員外出席議員等】

副議長	矢田 松夫		
-----	-------	--	--

【執行部出席者】

副市長	古川 博三	選挙管理委員会事務局長	白石 俊之
選挙管理委員会事務局主査	松本 啓嗣	企画部次長兼財政課長	篠原 正裕
財政課課長補佐	大濱 史久		

【事務局出席者】

事務局長	中村 聡	議事係長	中村 潤之介
------	------	------	--------

【付議事項】

- 1 議案第57号 平成30年度山陽小野田市一般会計補正予算（第2回）について
(総務文教分科会所管分)

午後1時10分 開会

河野朋子分科会長 ただいまから、一般会計予算決算常任委員会総務文教分科会を開催いたします。審査内容は議案第57号についてです。議案についての説明を執行部よりお願いします。

白石選挙管理委員会事務局長 それでは、議案第57号平成30年度山陽小野田市一般会計補正予算（第2回）について、御説明いたします。このたびの補正は、山口県瀬戸内海海区漁業調整委員会委員補欠選挙執行に要する経費です。6月14日に、山口県選挙管理委員会事務局から山口県瀬戸内海海区漁業調整委員会の選挙による委員に1名の欠員が生じたため、8月3日までに補欠選挙を行う旨の事務連絡がありました。海区漁業調整委員会の公選委員に欠員が生じた場合は、繰上げ補充することができますが、前回、平成28年8月3日執行の選挙は無投票であったことから、繰上げ補充することができないため、補欠選挙が行われることとなりました。このため、早急に選挙の準備が必要となりました。6月議会開会中であり、補正予算の議案を途中上程するものです。なお、正式な選挙期日は、本日、13時30分に開催される山口県選挙管理委員会において決定され、委員会終了後の15時以降に県選管から選挙執行通知が發送される予定です。ちなみに、県選管事務局の案といたしましては、7月17日火曜日告示、7月26日木曜日選挙期日、7月27日金曜日選挙会の開催と聞いております。この日程案に基づきまして、期日前投票を7月18日火曜日から25日水曜日の8日間、市役所1か所に設置し、選挙期日の26日に、投票所を小野田、高泊、厚狭、埴生の4か所、開票は市役所で行う想定で試算しております。それでは、歳出から御説明いたします。5ページ、6ページをお開きください。2款総務費、4項選挙費、4目漁業調整委員選挙費を123万円増額するものです。内訳といたしましては、1節報酬、委員報酬を41万4,000円の増額。これは、期日前投票8日間及び選挙日4か所の投票管理者及び投票立会人と開票管理者及び開票立会人の報酬です。3節職員手当等39万7,000円の増額は、時間外勤務手当37万7,000円、管理職員特別勤務手当2万円は、職員の事務従事に係る時間外手当です。7節賃金25万2,000円は、臨時雇賃金で、投票事務研修、期日前投票所、投票所の事務従事する臨時職員の賃金です。11節需用費5万7,000円は、消耗品費5万円のコピー用紙代等の文具類です。燃料費7,000円は、選挙資材運搬車両用のガソリン代です。12節役務

費4万4,000円は、通信運搬費で投票所入場券や選挙関係者への文書の郵送代等です。14節使用料及び賃借料6万6,000円は、自動車借上料2万6,000円、これは投票箱送致のためのタクシー代です。会場借上料4万円は、投票所施設借上使用料4か所の2日分です。この歳出に対しましては、特定財源として全額、県支出金を充てることとしています。引き続き、歳入について御説明いたします。同じページの上部を見ていただければと思います。15款県支出金、3項委託金、1目総務費委託金1億884万4,000円を123万増額し、補正後1億1,007万4,000円となります。内訳といたしましては、全額3節選挙費県委託金、漁業調整委員選挙事務費です。以上で、説明を終わります。御審議のほどよろしくお願いいたします。

河野朋子分科会長 説明が終わりましたので、委員からの質疑を受けます。

笹木慶之委員 今回の補正予算ですが、もちろん選挙ですから想定したものが予算計上されていますが、無投票になった場合どのようにされますか。

白石選挙管理委員会事務局長 無投票になるかどうか、告示日である17日の17時が立候補の制限となりますので、そのときに選挙する人数を超えれば選挙、ちょうどでしたら無投票という形になろうかと思います。

笹木慶之委員 そうなると次回の補正で落とすということですね。

白石選挙管理委員会事務局長 このたび投票があるという前提で予算を要求していますが、無投票の場合については入場券等を送付しますので、ゼロというわけではありませんですが、必要経費以外の不用額が出ましたら、年度内に減額の補正をお願いするようになります。

高松秀樹委員 本会議場での質疑で10市5町、15人だと。そのうち漁業従事者が9人で、そのうちの一人が欠員になりましたと。岩国が欠員でし

たと。残りの8人はもちろん小野田もいらっしゃるんですよね。どうい
う地区からの8人になっているんですか。

白石選挙管理委員会事務局長 公選委員につきましては、委員のお名前もお伝
えしたほうがよろしいですかね。（「地区だけで」と呼ぶ者あり）山口県
漁業岩柳大島統括支店の方、宇部総括支店、吉佐支店、徳山支店、厚狭
支店、これが山陽小野田市になります。それと四代支店の運営委員と田
布施と、このたび辞職された岩国の方と新宇部漁協の理事ということ
での9名です。

河野朋子分科会長 ほかに質疑はいいですか。（「なし」と呼ぶ者あり）審査を
終了します。以上で総務文教分科会を閉会します。お疲れ様でした。

午後1時18分 散会

平成30年（2018年）6月22日

一般会計予算決算常任委員会総務文教分科会長 河野朋子